

平成30年度
事業計画書

通所介護

大津みやび野デイサービスセンター

法人理念 「いたわりと思いやり」 「地域福祉の拠点として」

1. 事業の内容

事業の指定	(総合事業) 通所介護
事業の名称	大津みやび野デイサービスセンター (通常規模型)
指定番号	2874006964
施設の所在地	〒671-1146 姫路市大津区大津町1丁目31番地111 TEL 079-236-7750 / FAX 079-236-3180
事業開始	平成25年1月1日
管理者	管理者 寺尾恵子
利用定員	30人/日
通常の実施地域	姫路市 (勝原区・大津区・網干区・広畑区・余部区・青山・太市) 太子町
営業日	月曜日～土曜日 (8:30～17:15)
サービス提供時間	9:00～16:30

2. 事業目標

次に掲げる年度目標の具体的対応策を周知・実行し、理念の実現を目指す。

目 標	プログラム及び評価項目の追加を行い、的確な機能訓練が提供できることで、利用者の満足度を高める。
理 由	より充実した機能訓練を実施するためにはプログラムの追加だけでなく、評価項目を追加し、利用者の心身状態を的確に把握することが必要である。また、取り組み内容についてのアンケートを実施することで、利用者自身が感じている達成度の確認や、取り組み内容の課題を明確にするため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> 外部研修の参加や法人内の通所介護の生活相談員で毎月実施する生活相談員会議で情報交換を行うことで、現在のプログラムの種類を増やす。 機能訓練指導員が利用者の心身機能の評価のためモニタリングを実施しているが、手指機能の評価を増やすことで、より日常生活における効果を判定し、評価内容を充実させる。 外出支援のような行事だけでなく、日々のサービスの中でも散歩等を多く取り入れ、意欲の向上につなげる。 サービスにおけるアンケートを実施し、改善点を明確にする。

3. 職員配置

介護保険法に定められている人員配置基準を遵守し、利用者の方々が、安全で快適生活が過ごせるように次の人員を配置する。

職 種	常 勤	非常勤		フルパート		パート		合 計	
		人数	換算	人数	換算	人数	換算	人数	換算
管理者（兼務）	1							1	1.0
生活相談員	1							1	1.0
機能訓練指導員	1							1	1.0
看護職員				1	0.7	1	0.3	2	1.0
介護員	1			2	1.8	3	1.6	6	4.4
運転手						2	0.8	2	0.8
合 計	4			3	2.5	6	2.7	13	9.2

※管理者は認知症対応型通所介護の管理者を兼務。

4. 各種委員会

法令遵守及びサービスの質の向上を図るため、全ての職員が次のいずれかの委員会に属し、他職種との連携をより一層密に、効果的な事業展開を図る。

委員会名	活 動 目 標	活動回数
リスク管理委員会	ヒヤリ・ハット報告書を徹底させ、日々の業務の中で の気づく力を養い、大きな事故につながらないように施設内研修で周知を図る。	3ヶ月に1回 【施設内研修】 3月
接遇委員会	施設職員としての心掛けや利用者に対しての声掛けや 関わりについての説明を行う。	3ヶ月に1回 【施設内研修】 4・8月
感染・衛生委員会	食中毒や感染症発生時の対応についてのケアの統一を 図る。また、集団感染の予防と拡大を回避し、感染発生 時の対応についての研修を実施する。	3ヶ月に1回 【施設内研修】 6・10月
安全対策委員会	施設内外の設備点検をはじめ、避難訓練の計画、実施 や通報機器の使用説明を行い、非常時に対する意識の向 上を図る。	【避難訓練】 3ヶ月に1回 【施設内研修】 11月
レクリエーション委員会	夏祭りやクリスマス会等のイベントの予算や期間など 具体的内容を計画し、実行していく。また、フロア内の 季節感を出すための飾り付けなどを実施する。	毎月1回開催

5. 年間行事計画

利用者の方々が家族や地域住民とともに過ごす時間を作り、メリハリのある生活や馴染みの習慣が継続できるように季節に応じた次の行事を計画する。

月	行事内容	内容
4月	①花見	①近隣にドライブに出かけ、桜を觀賞しながら散策を行う。テーブルや椅子を用意し出先でお茶を楽しむ。
5月	①ドライブ外出（芝桜見学）	①芝桜を觀賞後、道の駅などで買い物や予約し、社会的参加を実施する。また、外出先では歩行訓練をかねた散歩を予定する。
6月	①交流会 ②ドライブ外出（あじさい見学）	①ボランティアによる楽器演奏を鑑賞する。 ②あじさいの觀賞に出かけ、散策を行う。
7月	①七夕 ②ドライブ外出（散歩外出）	①七夕の笹飾りを楽しむ。 ②河川敷など気持ち良く歩行できる場所へと外出する。
8月	①夏祭り	①併設デイと協力して夏祭りを実施し、職員と利用者の交流を図る。
9月	①寿会 ②ドライブ外出（コスモス畑見学）	①ボランティアによる舞踊を鑑賞する。 ②コスモスを觀賞しながら散策を行う。
10月	①ドライブ外出 ②秋祭り見学	①地域の祭りがあるので、祭り前に神社へのお参りを行う。 ②天満地区などの屋台の練り合わせを見学する。
11月	①ドライブ外出（紅葉見学）	①季節の変化を感じながら、紅葉を觀賞し、散策を行う。
12月	①クリスマス会	①併設デイと協力してクリスマスイベントを実施し、職員と利用者の交流を図る。
1月	①初詣（松原神社）	①松原神社へ初詣の参拝に出かける。

月	行 事 内 容	内 容
2月	①節分（豆まき） ②ドライブ外出（散歩等）	①節分の豆まきを行う。 ②外出先において景色や地域の公園等にて散歩を楽しむ。
3月	①梅林公園見学	①近隣にドライブに出かけ、梅を觀賞しながら散策を行う。
毎月	①園だよりの発行	①事業所独自の広報誌を発行し、毎月の取り組みをより詳しく紹介する。

6. 施設の安全対策

利用者の方々の安全な生活を継続するため、予測が難しい災害への対策を次のとおり行い、防災意識を高める。

月	訓 練 種 目	内 容
4月	防災訓練	防災に関する設備の説明
5月	みやび野合同訓練	みやび野エリアでの連携訓練
6月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認
9月	防災訓練	避難シューターの使用法周知
11月	みやび野合同訓練	みやび野エリアでの合同連携訓練
12月	消防訓練	通報機器、通報内容の確認
2月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認
3月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認

8. 施設内職員研修

職員の資質の向上を図り、より質の高いサービスを実行していくために、毎月、各委員会が中心となって次のとおり施設内研修を実施する。

月	研 修 名	対 象	研修担当
4月	倫理及び法令遵守 個人情報研修に関する研修 接遇に対する研修	全職員	理事長・事務長・管理者
5月	安全対策研修	全職員	管理者

月	研 修 名	対 象	研修担当
6月	感染症研修	全職員	感染委員会(看護師)
9月	腰痛予防研修	全職員	理学療法士
10月	感染症研修(ノロ、インフルエンザ)	全職員	感染委員会(看護師)
1月	介護保険研修	全職員	管理者
3月	リスク研修	全職員	生活相談員

※隣接の特別養護老人ホーム施設内研修にも参加。

9. 研修計画

各職員の職種と役割、経験年数に合わせて、習得すべき能力やスキルを明確にし、それに応じた研修への参加を促す。

対 象	研 修 内 容	研 修 名
管理職・事務員	・ 社会保障及び公的年金の種類や役割について	社会保障・公的年金研修
生活相談員 訓練指導員	・ 第一興商のカラオケを活用した音楽健康セッションのプログラムについて	音楽療法研修
看護職員 介護職員	・ 介護と看護の医療面における連携のあり方や看取りについて	看取りケア強化研修
介護職員	・ ケアをする側・される側のどちらも負担の少ない介護技術について	介護技術研修
運転手	・ ドライバーとしての運転傾向の自己覚知や運転における意識向上について	安全運転研修
法人全体	・ 職員の倫理に関する意識向上及び虐待防止研修	職員倫理研修
法人全体	・ 福祉のプロとして日々の業務における接遇のあり方について	接遇研修
法人全体	・ 職員の健康増進及び生活習慣病等について	産業医研修